

低い土地のくらしー岐阜県海津市ー①

5年 組 氏名 ()

①教科書 p 22 資料① ②を見て、土地の様子について考えたことを書きましょう。

(気が付いたこと)

(疑問)

資料から、海津市があるのはとても低い場所であることが分かりました。

このあたりはこう水や高波が多いので、それから守るために堤防で囲まれています。

(※堤防に囲まれた土地を輪中〔わじゅう〕といいます。)

このような低い土地に住む人々は、どのようにくらししていて、どのような仕事をしているのでしょうか。



(学習問題) 大きな川に囲まれた海津市に住む人々のくらしや産業には、
どのようなくふうがあるのでしょうか。

(予想→どなくらしをしている？どんな仕事がある？どんな工夫がある？)

※教科書 p 24, 25 を読み、社会科の学習の進め方を確認しよう！！

低い土地のくらしー岐阜県海津市ー②

5年 組 氏名 ()

まずは、生活のようす

(教科書 p 26、27 資料集 p 22、23)

今から150年ほど前、輪中地帯は()川()川()川と
いう3つの川がまざり合うので、こう水が起きやすい地形でした。

そこで！！今回のめあては

(めあて) 輪中に住む人々は、こう水などの水害から生活をどのようにして守ってきたのかを調べよう！

○教科書と資料集を使って調べてみよう！！そのままうつすのではなくて、まとめ方もくふうしてみよう。(・短くかじょう書きで・絵や図で見やすく など)

(調べたことをもとに今日のめあてに対してのまとめを文章で書いてみよう！)